

今年度、注目の話題を PICK UP!

個性あふれる教員陣&中国からの留学生、オペラ事業を一挙紹介。

個性がキラリ☆プロの講師陣!

芸文短大では、専任教員のほかに、その道のプロが教鞭をとっています。現場で活躍する講師たちによる講義は、学生たちが生の知識を得るチャンスとなっています。今回は、3名の講師の方をご紹介します。

山出 淳也

担当科目
デザイン特講Ⅱ

「アートマネジメント」は、現代社会においてアートと地域・市民をつなぐとても大切な考え方です。しかし、すでに手法が定まっているのではなく、その都度、どうすれば良いか考え、実践することが求められます。



山出 淳也

講師：NPO 法人 BEPPU PROJECT 代表理事 / アーティスト 山出 淳也



●講師より
私は10年前まで現代美術の作家として国内外で活動していました。たまたま、別府市での町づくりを実践されている方々の活躍を紹介する記事を読み、彼らにどうしても会いたくなり、帰国し今に至ります。ですからアートマネジメントを勉強してきた訳ではありません。そもそも、美術作家としての教育も受けていません。しかし、それらが自分に必要だと強く思ったからこそ、実践の中で全て身につけました。今でも日々勉強中です。

学生より

私は、アートプロジェクトについて知識がありませんでしたが、授業を受け、社会の中でのアートの存在や必要性が分かってきました。これから更に学ぶことで、アートと人との繋がりが、現代の社会において今何が必要であるか考えていこうと思います。



美術科 デザイン専攻2年
上野 莉子さん

担当科目
デザイン特論

表現と制作を通して社会とつながるしくみを講師の活動現場を知ることにより、今後の表現を展開し実現するきっかけにして欲しいです。さらに表現者としての総合能力向上のために様々なテーマのドローイングを行います。



竹下 洋子

講師：竹下洋子制作室代表 / 画家、ニット&テキスタイルデザイナー 竹下 洋子



●講師より
大学で絵画を学び、現在は竹下洋子制作室として「編むことと描くこと」を手法とした絵画制作をしています。ニット製品やテキスタイル製品を人が離れ、生活に取り入れる事により、絵画が様々な在り方で、色んな場へ出かけて行く「絵画インスタレーション」となる事を目的としています。全国各地のギャラリーやセレクトショップなどで「Yoko Takeshita」として、ニットとテキスタイルの作品を発表・販売しています。

学生より

竹下先生の授業は、一人ひとり時間をかけて学生の個性を見つけ出してゆくという丁寧なスタイルで、過去とじっくり向き合い、より深く相手を理解することができました。今後はドローイングなどの授業を通して、思いもよらない自分に会えるのではないかと楽しみにしています。



専攻科 造形専攻1年
松尾 小百合さん

寺田 幸司

担当科目
サクソフォン実技

サクソフォンという楽器は、音を出すのが簡単です。故に、基本的な奏法を間違っている方が非常に多くみられます。私の授業では、口の形のチェックから始め、呼吸法、音の出し方、ロングトーン、スケール、エチュード、ソナタやコンチェルト等の順でレッスンをしています。



山田 すず佳さん

講師：サクソフォン奏者



●講師より
サクソフォンを小学4年から習い始め、現在も運良く続ける事ができ、21年目。学生みなさんと一緒に、音楽を訓練し、考え、表現していきたいと思っています。趣味は、珈琲を淹れる、飲む! 満き水で淹れる格別な珈琲を飲んでみたい方は、ぜひ気軽に声をかけて下さいね。みなさん、よろしくお願いします。

学生より

先生のレッスンでは、毎回新しい発見があり、たくさん刺激を受けています。先生と私の世界観がまた違い、違った角度からの表現の仕方や、音色への考え方が少しずつ分かってきました。これからも、多くのことを吸収していきたいです!



音楽科 管弦打コース1年
山田 すず佳さん

江漢大学から 周鳴教授が着任しました!

本学は中国 武漢市にある江漢大学と交流協定を結んでいます。今年度から本学に着任した周鳴教授にインタビューしました。

Q. 本学の印象は どうですか?

ちょうど桜のシーズンにきたので、キャンパス内の桜を満喫できました。大分市街にありながら、緑が豊かで、交通も便利です。校内のいろいろな所に絵や彫刻などが飾られていて、芸術感に満ちていますね。

Q. 日本(大分)に来て美味しかった食べ物は何ですか?

鶏の唐揚げ、鶏天、リュウキュウウ、関サバ、関アジなどを食べました。全部美味しかったです。

●学生たちへメッセージ

外国語を話せれば、異国の人と交流でき、その国のことや文化なども理解できるようになるほか、母国のことや文化などを異国の人に紹介し、理解してもらうこともできます。それによつて、お互いの理解を深めることができます。みなさんぜひ言葉の勉強に頑張ってください。

Q. 大分の観光地へは行き ましたか?

志高湖、杵築城、平和市民公園、武漢の森、岡城遺跡、鶴崎春まつり、烏帽子公園、十文字原展望台へ行きました。機会があれば、大分県全体を回りたいです。



周鳴教授

●profile
今年の3月に中国の武漢から参りました。2002年に地元の湖北大学日本語学科を卒業し、日本へ留学。2007年に経済学修士を取得しました。現在、中国語、検定中国語演習、中国語コミュニケーション及びアジア社会と文化などの授業を担当しています。

Welcome!

留学生が勉学に励んでいます!

本学では毎年、江漢大学から留学生を受け入れています。今年度は6名が本学へ留学し、周鳴准教授のもと、日本語能力試験をはじめ、国際総合学科での授業を受けて頑張っています。そんな留学生たちからのコメントです!



●晏佳雯(あんながぶんさん)

子供の時、犬夜叉を見ながら日本語を好きになりました。今は日本語のコミュニケーション力を高めたいので、日本に来ました。よろしくお願いします。

●郭燕妮(かぐえんにさん)

中国と日本の貿易に関係する仕事をしたいから、自分の目で日本を感じて来ました。K-POPが好きで、日本の漫

●史中意(しちゅういさん)

私はいろんなことに興味があります。旅行とかアニメとか好きです。古い建物を見て、頭の中に先祖の生活を想像しています。

●曹舒儀(そうしゆいさん)

私が好きなことは文学、アニメ、食べ物など色々あります。アニメは、ナルトが一番好きです。中国でも大人気です。ここに来て何を学びたいのか、ここからの道を探そうと思っています。

●熊佳玉(くまかきよさん)

ずっと日本のアニメとドラマに興味を持ち、それをきっかけに、日本語を習い始めました。日本語能力を高めるために、日本に来ました。よろしくお願いします。

●劉盼(りゅうはんさん)

出身は中国の武漢です。武漢の美食が好きです。特に辛い食べ物が一番好きです。漫画と小説が大好きで、日本の文化を理解したいと日本に来ました。

新進芸術家育成事業 オペラ「フィガロの結婚」開催決定!

昨年度3月に上演した新進芸術家育成事業オペラ「ヘンゼルとグレーテル」。オーディションで選ばれた若手オペラ歌手が著名な演出家、音楽家らの指導を受け創り上げた舞台は、大成功に終わりました。そして今年度も同事業での舞台が決定、オペラ「フィガロの結婚」を上演します。2年目となる今回は、オペラ歌手、オーケストラ演奏員ともに拡大イタリア人指導者を迎えるなど、ますますパワーアップした内容で舞台成功を目指します!



※昨年度のオペラ「ヘンゼルとグレーテル」の様子は、本学HPにあるこのボタンをクリック!

オペラ「フィガロの結婚」

●日程: 2015年1月9日(金)、10日(土)
●会場: iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ
※詳細が決まりましたら、本学HPにてご紹介します。